第4次総合計画	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
の位置づけ	③誰もがすこやかにいきいき と暮らせるまちづくり	①子ども・子育て支援	1	子どもを安心して産み育てる環境づく り

事業名	あしゆびプロジェクト事業(こども政策課)	担当課名	こども政策課
-----	----------------------	------	--------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

笑顔で育ち育てられるまちをめざし、あしゆび・体幹を鍛える取組みなどを通じた身体能力の向上を図ることにより、子どもの健やかな育ちの環境を整えることを目的とする。

(事業概要等)

おやこ広場で子ども向けのあしゆびケアや親子あそびを実施する。この中で、子どもにとって足指力をつけることの大切さや日常生活での注意点やポイントを説明し、あしゆびプロジェクトの啓発を行う。

項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	209	178	120	188	
うち市負担分(千円)	0	0	0	0	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)		R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
運動あそび教室参加者数	人	88	141	279	170
※R6年度から、おやこ広場のみで開催					

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)

参加者へのアンケート調査の結果(回答者59名)、「足のゆびをきたえることについて関心があったか」に、「関心がある」と回答した割合が、教室開始前の96.6%に対し、教室終了後は100%に増加。また、「あしゆびプロジェクトを知っているか」に、「言葉も活動内容も知らない」と回答した割合が5.1%だったが、教室を通して周知・啓発することができた。

「子どものあしゆび力をつけることの大切さ」の理解促進とともに、あしゆびプロジェクトの啓発を行うことができた。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点 より多くの市民に、あしゆびプロジェクトについて知っていただき、取り組んでいただくため、お やこ広場での運動遊び教室の実施回数を増やした。(7回→8回)

また、電話予約か来所予約であった講座の申込について、実証実験により予約WEBアプリでの受付行い、講座などに参加しやすい環境を整えた。

【事業の課題】

課題・問題点

就学前児童に対しては保護者への普及啓発が重要であり、講座などに参加しやすい環境とする必要がある。また、あしゆびケアは継続することが大切であり、自宅でも継続できる支援が必要である。

担当課の評価	A 現行どおり
	あしゆび力をつけることの大切さを周知し、こどもの身体能力の育成・向上を図るため、継続して実施する必要がある。 予約WEBアプリを本格導入し、利用者の利便性の向上を図ることで、運動遊び教室への参加者増をめざす。

第4次総合計画	2/1/20/10		NO 施策の展開方向			
の位置づけ	③誰もがすこやかにいきいき と暮らせるまちづくり	①子ども・子育て支援	1 1 づ	子どもを安心して産み育てられる環境 がくり		
事業名	ファミリーサポー	-トセンター事業	担当詞	課名 こども政策課		

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

笑顔で育ち育てられるまちをめざし、多様化する子育てを取り巻く環境に対応するため、ファミリーサポートセンター事業により子育て支援サービスの充実を図り、仕事と子育ての両立を支援することを目的とする。

(事業概要等)

育児の手助けをして欲しい「依頼会員」と、手助けをしたい「提供会員」による会員同士の相互援助活動を行うファミリーサポートセンターの運営を社会福祉協議会へ委託するもの。

【事業費】

1						
	項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
	事業費総額(千円)	10,128	10,288	10,793	9,565	
	うち市負担分(千円)	8,262	8,422	8,927	7,699	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)		R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
活動件数	件	214	257	421	450
会員数	人	520	513	510	520

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)

育児サービスの提供者と育児サービスの依頼者のニーズをもとに、活動することができた。

【事業の見直し】

受け入れする提供会員の登録を増やす必要があり、引き続き広報紙やホームページ、社会福祉協議会の掲示板に募集チラシを掲示するなど、募集に努めた。 変更点・改善点 また、会員数の増加に向けた取り組みとして、高石市と相互に講習を受講することができるよう協議を行った。

【事業の課題】

こどもの援助をお願いしたい依頼会員に比べ、援助を行う提供会員・両方会員の登録が少ない 課題・問題点

担当課の評価	A 現行どおり
上記評価理由および今後の方向性	引き続き、地域で子育て家庭を支える事業として継続して実施していく中で、効果的な事業周知を行うことで、認知度をさらに高め、会員数の増加を図っていく。 また、忙しい子育て世帯がいつでも気軽に申請できるようオンライン申請の検討や、講習カリキュラムの見直しの検討を行うなど、受講しやすい環境をめざす。

第4次総合計画	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
の位置づけ	③誰もがすこやかにいきいき と暮らせるまちづくり	①子ども・子育て支援	3	家庭や地域の子育て力の向上支援

事業名 こどもの居場所づくり事業 担当課名 こども政策課

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

笑顔で育ち育てられるまちをめざし、こどもの居場所づくりを実施する者を支援することにより、こどもの健全な育成を図るとともに地域の子育て力の向上を支援することを目的とする。

(事業概要等)

家庭的、経済的に様々な事情を抱えたこどもたちが、自己肯定感を高め、将来に希望が持てるよう、食事や学習支援、団らんの場の提供による地域での居場所づくりを行う者に対し補助金を交付する。

【事業費】

1 3 N 3 2 2					
項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	833	1,043	1,822	3,389	
うち市負担分(千円)	0	0	0	0	

【事業実績·成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)		R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
こどもの居場所数		11	11	13	14

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)

学習支援及び食事提供を含めたこどもの居場所づくりを実施する者への補助金の交付を通じて、支援を要する こどもたちの地域での居場所づくりを進めることができた。また、運営者を対象とした連絡会において研修会を開 催し、情報共有やネットワーク作りの場とすることができた。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点 各団体の活動について情報共有するための連絡会の開催に併せ、研修会を開催し、運営者のネットワーク作りの場の提供と同時にスキルアップの機会とすることができた。

また、居場所が必要な子ども達に情報を直接届けるため、学校を通じて子ども達一人一人に居場所一覧を配布したほか、地域でこどもの見守り活動をしている団体とも情報共有を図った。

【事業の課題】

課題·問題点

いかに、居場所を必要とする子ども達や保護者に、居場所の存在を知ってもらい、参加してもら うことができるかが課題。

担	当課の評価	A 現行どおり
		引き続き、運営補助金の交付のほか、寄附食材の分配や、情報交換を行う連絡会や研修会の開催など、地域住民主体の居場所づくり活動の支援を行っていく。また、それぞれの居場所の取り組み内容なども伝わるよう、周知の工夫・強化をするとともに、全国の好事例なども研究し、関係団体とも連携を図りながら居場所を必要とするこどもたちが利用しやすい居場所づくりに努める。

第4次総合計画	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
の位置づけ	③誰もがすこやかにいきいき と暮らせるまちづくり	①子ども・子育て支援	3	家庭や地域の子育て力の向上支援

事業名 子育て応援事業 担当課名 こども政策課

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

笑顔で育ち育てられるまちをめざし、スマートフォン普及率の高い子育て世代にとって利便性の高い「分かり易く」「探しやすい」スマートフォンアプリケーション及びPCサイトを構築することにより、妊娠・出産・子育てに関する情報発信を充実し、子育て支援サービスの向上を図ることを目的とする。

(事業概要等)

子育て関連情報に関する情報を分かりやすく集約・一元化して発信するため、ポータルサイト及びスマートフォン向けアプリを提供、運用する。

令和5年度よりポータルサイトの再構築及びスマートフォンをリニューアルすることで、妊娠・出産・子育てに関する情報発信を充実し、子育て支援サービスの向上を図ることとする。

【事業費】

項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
事業費総額(千円)	1,235	1,235	4,437	786	
うち市負担分(千円)	0	0	743	0	

【事業実績·成果】

事業実績(活動指標)・成果(成果指標)		R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
アプリの年度末時点通算ダウンロード数 (R5は新アプリ)	人	5,028	5,260	970	1,300
※R4までは、旧アプリの累計ダウンロード数。					

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)

ポータルサイト及びスマートフォン向けアプリを提供することにより、子育てに関する情報を多様な手法を用いて重層的に発信することができた。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点 令和5年度にアプリ及び子育てサイトをリニューアルし、レイアウトなどの情報の見やすさや使いやすさとともに、必要な情報を掲載することを重視し運用を開始した。

【事業の課題】

課題・問題点

市のホームページに掲載はされているが、アプリ及び子育てサイトへの掲載がないなどのケースがあるため、関係部局へ情報掲載の周知が課題である。

担	当課の評価	A 現行どおり
		引き続き、ポータルサイトやアプリ、子育てガイドブックなどを用いて、様々な子育で情報を見やすく、わかりやすく集約し情報発信することで、子育て世帯に必要な情報を届ける。また、できるだけ多くの方にアプリを登録していただけるよう周知に努める。

第4次総合計画	政策名	基本施策名	NO	施策の展開方向
の位置づけ	③誰もがすこやかにいきいき と暮らせるまちづくり	①子ども・子育て支援	3	家庭や地域の子育て力の向上支援

事業名	泉大津駅高架下子育て支援事業	担当課名	こども政策課
-----	----------------	------	--------

【事業の概要】

(事業の目的・趣旨)

笑顔で育ち育てられるまちをめざし、多様化する子育てを取り巻く環境に対応するため、泉大津駅高架下用地を活用し育児不安の軽減や解消のための情報交換や交流、相談の場として子育て支援施設を設置することにより、地域の子育て力の向上を支援し、子どもの健やかな育ちを図るとともに子育て世代の定住を促進する。

(事業概要等)

南海本線連続立体交差事業に伴う高架下の公共利用可能空間において子育て支援関連事業等を実施し、その運営を指定管理者へ委託する。

【事業費】

-	1 3 N 3 C 2					
	項目/年度	R03 (決算額)	R04 (決算額)	R05 (決算見込額)	R06 (予算額)	備考
	事業費総額(千円)	19,947	18,127	18,127	18,427	
	うち市負担分(千円)	12,955	10,867	10,651	10,951	

【事業実績・成果】

事業実績(活動指標)·成果(成果指標)		R03年度 実績値	R04年度 実績値	R05年度 実績値	R06年度 目標値
延べ利用者(保護者)数		3,693	4,491	3,706	3,800

(指標を設定できない理由)

(成果の概要)

泉大津駅前という立地的優位性を活かすとともに、民間事業者のノウハウを活かした多様なイベント、講座の開催により、市内外から多数の利用があり、子育て中の親子への様々な情報提供、参加者同士の交流を図ることができた。

【事業の見直し】

R4年度からの 変更点・改善点 ココフレアが実施する、子育て講座のウェブ申し込みについて次年度の運用開始に向けた協議 を行い、子育て環境の改善に向けた取り組みに努めた。

【事業の課題】

課題·問題点

指定管理者において適切に管理・運営できているが、今後も課題の把握に努める必要がある。

【事業の評価・方向性】

担当課の評価

Α 現行どおり

上記評価理 由および今 後の方向性 指定管理者において適切に管理・運営できており、また、ココフレアは駅前にあり、土日開催しているおやこ広場として、多くの子育て中の親子に利用されていることから、引き続き子育てニーズを把握しながらイベントや講座の充実を図るなどし、地域の子育て力の向上に努める。